

2022年9月25日実施

令和4年度(第67回)
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第1級 試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は11ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は60分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受験番号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. システム開発において、開発工程を複数の作業に分け、段階ごとに開発を完了させ、次の工程へ進めていく開発手法。原則として前工程への後戻りはしない。
2. コンピュータシステムの安定稼働を判断する総合指標の一つで、五つの評価指標である「信頼性」、「可用性」、「保守性」、「完全性」、「安全性」の英単語の頭文字によって表現したもの。
3. インターネット利用者が、ブラウザを通じてWebサイトにアクセスした際、その日時やアクセス回数などの情報が、利用者の端末に保存されるしくみ。利用者の利便性の向上、Webサイト提供側のアクセス解析に用いられる。
4. 複数のネットワークにおいて、データを中継する通信機器。データを中継する際、どの経路を通して転送するかを判断する経路選択機能を持つ。
5. ネットワークを介した公開鍵暗号方式を用いたデータ通信において、公開鍵に対する正当性を保証するデジタル証明書を発行する第三者機関。

解答群

- | | | |
|-------------|-------------|----------------|
| ア. OSI参照モデル | イ. RASIS | ウ. NAT |
| エ. ルータ | オ. スパイラルモデル | カ. ウォータフォールモデル |
| キ. HTTPS | ク. スループット | ケ. Cookie |
| コ. SSL | サ. 認証局 | シ. プロキシサーバ |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. フォールトトレラント 2. POP 3. インシデント
4. シンクライアント 5. コミット

<B群>

- ア. インターネット上で、電子メールを宛先に送信する際、受信者にメールを転送するためのプロトコル。
- イ. データベースにおいて、トランザクション処理中に障害が発生したとき、トランザクション処理を取り消して障害発生前のデータベースの状態に戻すこと。
- ウ. ソフトウェアの機能不全やシステムの異常終了、機器の障害など、サービスの中断や品質の低下につながるような事象。
- エ. サーバの使用状況やアプリケーションソフトウェアの利用状況、ネットワークを利用した際のアクセス情報などを、時系列に蓄積してあるファイル。
- オ. クライアントサーバシステムにおいて、クライアント側にはデータの入力や通信の管理など必要最低限の機能だけを持たせ、サーバ側にクライアント側が使用する資源を集中させ管理するシステム。
- カ. 事故や故障などを発生させないことを前提に、信頼性の高い部品や材料の採用、試験や検証の徹底、人材教育の充実などを行い、事故や故障の原因となる要素を極力排除する考え方。
- キ. 事故や故障などが発生することを前提に、機器や系統の多重化などをして問題が拡大しにくい構造にするなど、障害などで機能の一部を失っても全体の機能を落とさず、稼働し続けるようなしくみや考え方。
- ク. データベースにおいて、トランザクション処理の関連する処理がすべて成功し、メモリ上の結果を確定させ、処理結果によって更新すること。
- ケ. ネットワークに直接接続できる補助記憶装置。ファイルサーバと同様の機能を持ち、複数の機器からのアクセスが可能である。
- コ. インターネット上で、自分宛ての電子メールを保管しているメールサーバにアクセスし、受信するためのプロトコル。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、5. については数値を答えなさい。

1. ネットワーク上の機器を一意に特定するため、ネットワークのインターフェースや無線LANの端末につけられている48ビットで構成された固有の識別番号のこと。

ア. TCP/IP

イ. MACアドレス

ウ. サブネットマスク

2. 要件定義で作成した要件、ハードウェアやソフトウェア要件、機能間の連携、運用・保守が実現可能であるかなどを開発の最終段階で確認し評価するテスト。

ア. 単体テスト

イ. 結合テスト

ウ. システムテスト

3. 稼働率を求める式として適切なもの。

ア. $MTBF \div (MTBF + MTTR)$

イ. $MTTR \div MTBF$

ウ. $MTBF \div (MTTR + MTTR)$

4. ある作業を、はじめの5日間はAさん一人で行い、6日目からAさんとBさんの二人で行った。この作業の完了までの日数は何日間か。ただし、この作業は、Aさん一人で行った場合、30日間で完了し、Bさん一人で行った場合20日で完了する。

ア. 10日間

イ. 15日間

ウ. 25日間

5. 次の表の仕様である磁気ディスク装置の記憶容量は何GBか。ただし、 $1GB=10^9B$ とし、小数第1位まで求めなさい。

1シリンダあたりのトラック数	10
1面あたりのトラック数	1,500
1トラックあたりのセクタ数	右の表のとおり
1セクタあたりの記憶容量	2,000B

トラック番号	セクタ数
0～ 699	300
700～1,499	200

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の説明文に最も適したものを選び、記号で答えなさい。

インターネットを介してソフトウェアを提供するサービス。自身のコンピュータにソフトウェアをインストールする必要がないので、その手間や時間がかからない。また一般的に、初期費用についても低く抑えられる。しかし、サービス提供者側の仕様となるので、カスタマイズの幅は狭い。

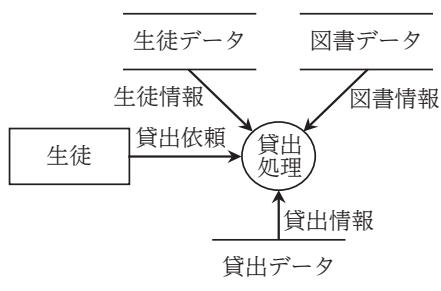
ア. ホスティングサービス イ.ハウジングサービス ウ. SaaS

問2. 図書館で、生徒から貸出依頼を受け、生徒情報と図書情報から貸出データに貸出情報を記録する貸出処理の流れを、DFDで表している適切なものを選び、記号で答えなさい。

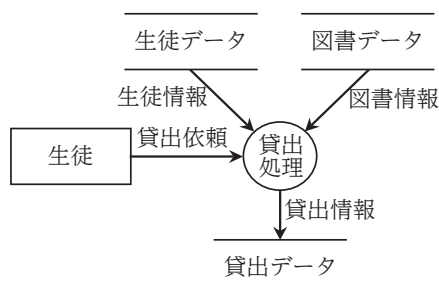
貸出処理の流れ

- ① 生徒から本の貸出依頼のデータを受け取る。
- ② 生徒データから生徒情報と、図書データから図書情報を受け、貸出情報を作成する。
- ③ 作成した貸出情報を貸出データに記録する。

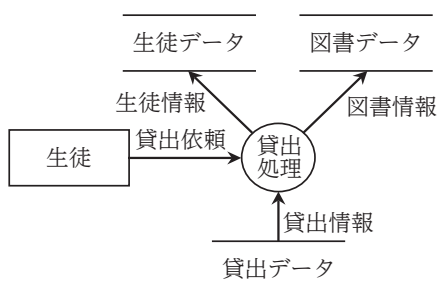
ア.



イ.



ウ.



問3. ある会社では、事業戦略の見直しのため、SWOT分析を行った。次の内容は、四つの要因のうちどれにあてはまるか適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ・自社開発製品において特許取得
- ・設備投資予算を増額
- ・外国語の資格取得などの社員研修が充実

ア. 強み

イ. 弱み

ウ. 機会

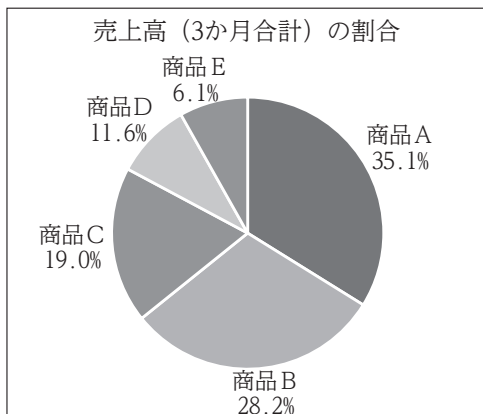
エ. 脅威

問4. 次の表はある小売店の商品の売上高推移表である。図1と図2は、売上高推移表から作成したグラフである。(1)図2の名称と、(2)グラフから読み取った内容として適切なものを選び、記号で答えなさい。

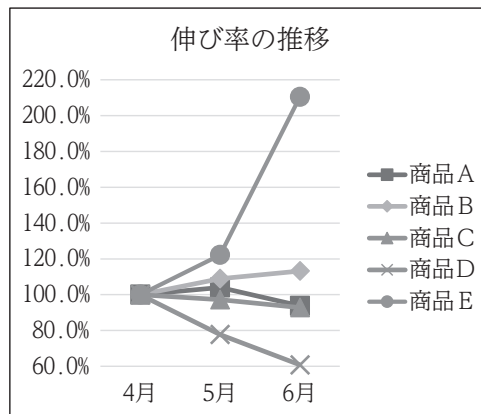
売上高推移表

	売上高				伸び率		
	4月	5月	6月	合計	4月	5月	6月
商品A	183,220	190,560	171,840	545,620	100.0%	104.0%	93.8%
商品B	136,150	148,320	154,180	438,650	100.0%	108.9%	113.2%
商品C	101,620	98,810	94,370	294,800	100.0%	97.2%	92.9%
商品D	75,360	58,560	45,840	179,760	100.0%	77.7%	60.8%
商品E	22,060	26,950	46,420	95,430	100.0%	122.2%	210.4%

(表)



(図1)



(図2)

(1) 図2の名称

ア. アローダイアグラム

イ. ファンチャート

ウ. パレート図

(2) グラフから読み取った内容

ア. 商品Aと商品Bの過去3か月間の売上高の割合は、それぞれ30%を超えており、伸び率も上がっている
ので、さらに販売促進を進める。

イ. 商品Cの過去3か月間の売上高の割合は最低で、10%にも届いていないため、入れ替え商品とする。

ウ. 商品Eの過去3か月間の売上高の割合は最低だが、伸び率が急成長しているなので、今後も注視して
いきたい。

問5. アウトソーシングを説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 業務の一部を、外部の専門業者に委託することで、コスト削減や品質向上などを実現する経営手法。
非効率な部門や専門的な知識技能を必要とする業務を外部委託することにより、自社の経営資源をより
中核となる業務に集中させることができる。

イ. 複数の企業同士が利益を生み出すために協力し合う体制を構築する経営手法。異なる立場の企業と業
務や資本、技術などの提携を行うことで、複数の企業の技術、ノウハウの共有、資金面での協力により
企業競争力の向上や、投資リスクの軽減などが期待できる。

ウ. 企業の目標を達成するために、業務・組織・戦略を抜本的に見直し再構築する業務改革。製造、研究
開発、サービスの供給、人事評価などすべての企業活動を、最適化することで生産性の向上を目指す。

- 【5】 ある劇場では、チケット販売のデータを次のようなリレーショナル型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

処理の流れ

- ① 新規の会員は登録手続きを行い、会員表にデータを入力する。
- ② 会員の有効期限は1年であり、継続する場合は手続きをする必要がある。
- ③ 新規の公演が決定した場合、公演表にデータが追加される。
- ④ 1つの作品に対して、販売される座席数が決められており、チケットは座席数を超過して販売することはない。

会員表

会員番号	名前	Email	区分	入会日	有効期限
}	}	}	}	}	}
M00462	高橋 ○○	takahashi@XX.ne.jp	中高生	2019/07/24	2023/07/23
}	}	}	}	}	}
M00901	山口 ○○	yamaguchi@XX.com	大人	2019/12/02	2022/12/01
M00902	吉田 ○○	yoshida@XX.ne.jp	大人	2019/12/02	2022/12/01
}	}	}	}	}	}
M03642	川島 ○○	kawashima@XX.ne.jp	大人	2021/12/31	2022/12/30
M03643	川島 △△	kawashima@XX.ne.jp	子供	2021/12/31	2022/12/30
}	}	}	}	}	}
M04565	宮本 ○○	miyamoto@XX.ne.jp	シニア	2022/09/18	2023/09/17
}	}	}	}	}	}

公演表

公演コード	作品コード	公演日	公演回
P00101	A001	2019/06/06	午後
P00102	A001	2019/06/06	夜
}	}	}	}
P05308	A053	2022/08/03	夜
P05309	A053	2022/08/04	午後
}	}	}	}
P05808	A058	2022/10/08	夜
P05901	A059	2022/10/13	午後
}	}	}	}

販売表

販売番号	会員番号	販売日	公演コード	販売数
}	}	}	}	}
S46887	M00416	2022/06/01	P05308	3
S46888	M01934	2022/06/01	P05309	3
}	}	}	}	}
S57177	M04565	2022/09/27	P06006	2
S57178	M00416	2022/09/28	P05707	1
S57179	M03797	2022/09/28	P05707	1
}	}	}	}	}

作品表

作品コード	作品名	座席数	上演期間
A001	雪の王子	950	2019/06/06～2019/06/10
}	}	}	}
A053	赤い花	400	2022/07/31～2022/08/05
A054	星空と君	350	2022/08/12～2022/08/17
}	}	}	}

- 問1. 次の図は、四つの表のリレーションシップを表したE-R図である。空欄(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。



(注) ※印は、表記を省略している。

ア. 販売表

イ. 作品表

ウ. 公演表

エ. 会員表

問2. 販売状況がよく追加公演が決まったので、公演表に追加する。実行するSQL文の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを選び記号で答えなさい。

[追加公演作品] 公演コード:P05413 作品コード:A054 公演日:2022/12/31 公演回:午後

(a) 公演表 (b) ('P05413', 'A054', '2022/12/31', '午後')

- ア. (a) INSERT INTO (b) VALUES
 イ. (a) UPDATE (b) SET
 ウ. (a) DELETE FROM (b) WHERE

問3. 作品コード A053 の全公演の区別販売数合計を販売数合計の降順に抽出する。次のSQL文の空欄(a), (b)をうめなさい。

```
SELECT 区分, SUM(販売数) AS 販売数合計
FROM 会員表 A, 公演表 B, 販売表 C
WHERE A.会員番号 = C.会員番号
      AND B.公演コード = C.公演コード
      AND 作品コード = 'A053'
GROUP BY 区分
 (a) BY SUM(販売数)  (b)
```

区分	販売数合計
大人	2362
中高生	960
子供	604
シニア	321

問4. 2022年12月中に有効期限が到来する会員に、継続案内メールを送るためのデータを抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 会員番号, 名前, Email, 有効期限
FROM 会員表
WHERE 
      AND  ※  '2022/12/31'
```

会員番号	名前	Email	有効期限
M00900	大橋 ○○	ohashi@XX.ne.jp	2022/12/01
M00901	山口 ○○	yamaguchi@XX.com	2022/12/01
M00902	吉田 ○○	yoshida@XX.ne.jp	2022/12/01
}	}	}	}

(注) ※印は、表記を省略している。

- ア. 有効期限 >= '2022/12/01' イ. 有効期限 < '2022/12/01' ウ. 有効期限 <= '2022/12/01'

問5. 次のSQL文を実行した場合、抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 公演コード, 作品名, 公演日, 公演回
FROM 公演表 A, 作品表 B
WHERE 座席数 IN (SELECT SUM(販売数)
                  FROM 販売表 C
                  WHERE A.公演コード = C.公演コード
                        AND A.作品コード = B.作品コード
                  GROUP BY 公演コード)
```

- ア. チケットの売り上げのない公演の一覧を抽出した。
 イ. チケットが完売となった公演の一覧を抽出した。
 ウ. チケットの売り上げが少なく中止となった公演の一覧を抽出した。

【6】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、降雪のあった都道府県の平均気温と降雪日数一覧表と予測表である。「予測降雪日数」は、「平均気温」と「降雪日数」をもとに、予測数を求める。G4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、「平均気温」と「降雪日数」には相関関係が認められるものとする。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	都道府県の平均気温と降雪日数一覧表				予測表		
3	都道府県No.	都道府県	平均気温	降雪日数	予測平均気温	15.0	
4	1	北海道	9.8	131	予測降雪日数	50	
5	3	岩手県	11.3	106			
6	2	青森県	11.4	117			
7	6	山形県	12.8	89			
?	}	}	}	}			
46	40	福岡県	17.9	28			
47	42	長崎県	17.9	21			
48	45	宮崎県	18.4	2			
49	46	鹿児島県	19.4	9			

=FORECAST(G3, , 解答不要)

ア. C4:C49

イ. D4:D49

ウ. A4:A49

問2. 次の表は、ある惣菜工場で使用されている惣菜パック詰め判定書と惣菜一覧である。「判定」は「実重量(g)」が「基準値(g)」の±3%以内の場合 販売可 を、それ以外の場合 再計量 を表示する。F4に設定する次の式の空欄をうめなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	惣菜パック詰め判定書						惣菜一覧			
3	No.	コード	惣菜名	基準値(g)	実重量(g)	判定	コード	惣菜名	基準値(g)	
4	1	1	麻婆豆腐	150	151	販売可	1	麻婆豆腐	150	
5	2	1	麻婆豆腐	150	148	販売可	2	唐揚げ	300	
6	3	1	麻婆豆腐	150	156	再計量	3	回鍋肉	200	
7	4	1	麻婆豆腐	150	152	販売可	4	青椒肉絲	200	
8	5	1	麻婆豆腐	150	147	販売可	5	チャーハン	250	
9	6	1	麻婆豆腐	150	149	販売可	6	フライドポテト	150	
10	7	1	麻婆豆腐	150	152	販売可				
?	}	}	}	}	}	}				
180	177	6	フライドポテト	150	151	販売可				
181	178	6	フライドポテト	150	153	販売可				
182	179	6	フライドポテト	150	160	再計量				
183	180	6	フライドポテト	150	147	販売可				

=IF((D4-E4)<=D4*0.03,"販売可","再計量")

問3. 次の表は、生徒用ロッカー位置表である。生徒用ロッカーは、横6個×縦4段が複数あり、「生徒番号」の順に一人1個のロッカーが割り当てられている。D4に設定されている次の式の空欄(a), (b)をうめなさい。ただし、この式をD202までコピーする。

=IF((a)|(b)/(A4)-3,6)=0,6,(a)|(b)/(A4)-3,6)

	A	B	C	D
1				
2	生徒用ロッカー位置表			
3	生徒番号	ロッカーNo.	上から	左から
4	1101	1	1	1
5	1102	1	1	2
6	1103	1	1	3
7	1104	1	1	4
8	1105	1	1	5
9	1106	1	1	6
10	1107	1	2	1
11	1108	1	2	2
?	}	}	}	}
43	1140	2	3	4
44	1201	2	3	5
?	}	}	}	}
200	1538	9	1	5
201	1539	9	1	6
202	1540	9	2	1

問4. 次の表は、あるレンタカー会社のレンタカー車両状況一覧である。G9は買い替えの検討が必要な台数を表示させるために次の式が設定されている。この式について、適切なことを述べているものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	レンタカー車両状況一覧							
3	車No.	車名	タイプ	登録日	走行距離(km)		登録日	走行距離(km)
4	1	〇〇〇〇	軽	2019/5/21	51,962		<=2019/8/31	
5	2	〇〇〇〇	軽	2022/5/21	2,431			>=50000
6	3	〇〇〇〇	軽	2021/11/21	14,502			
7	4	〇〇〇〇	軽	2022/8/30	2,117			
8	5	〇〇〇〇	軽	2019/8/19	49,093			
9	6	〇〇〇〇	軽	2020/1/28	45,875			
10	7	〇〇〇〇	軽	2021/6/27	32,644			
11	}	}	}	}	}			
121	118	◇◇◇◇	大型	2019/8/9	40,071			
122	119	◇◇◇◇	大型	2021/6/2	11,813			
123	120	◇◇◇◇	大型	2020/1/31	33,784			

買い替えの検討が必要なのは
台です

=DCOUNT(A3:E123,1,G3:H5)

- ア. 「登録日」が 2019/8/31 以前、または「走行距離(km)」が 50000 以上の台数が表示される。
 イ. 「登録日」が 2019/8/31 以前、かつ「走行距離(km)」が 50000 以上の台数が表示される。
 ウ. 「登録日」が 2019/8/31 以降、または「走行距離(km)」が 50000 以上の台数が表示される。

問5. 次の表は、ある野球の地区予選結果表とチームデータ表であり、地区予選結果表は「チームコード」の昇順となっている。チームデータ表の「得点合計」はチームデータ表の「チームコード」の得点の合計を表示する。H8に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、地区予選は5チームの総当たりで、各チーム4試合が行われるものとする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	地区予選結果表					チームデータ表			
3	チームコード	対戦チームコード	得点	失点	勝敗		チームコード	1	
4	1	2	7	5	勝ち				
5	1	3	2	5	負け				
6	1	4	1	6	負け				
7	1	5	3	1	勝ち				
8	2	1	5	7	負け				
9	2	3	4	6	負け				
10	2	4	0	9	負け				
11	2	5	0	2	負け				
12	3	1	5	2	勝ち				
13	}	}	}	}	}				
22	5	3	3	8	負け				
23	5	4	3	3	引き分け				

勝ち	2 試合
負け	2 試合
引き分け	0 試合
得点合計	13 点
失点合計	17 点
得失点差	-4 点

=SUM((A3,H3*4-3,2,4,1))

ア. VLOOKUP

イ. INDEX

ウ. OFFSET

【7】 次の表は、ある記念品製作会社の料金計算書である。作成条件および作成手順にしたがって、各問いに答えなさい。

シート名「料金計算書」

A	B	C	D	E	F	G	H
1	料金計算書						
2							
3							
4	1. 製作内容						
5	(1)商品			入力欄		確認欄	
6	商品コード	CLF	商品名	クリアファイル			
7	注文個数	900		OK			
8							
9	(2)印刷						
10	書体・カラーコード文字1	MC1	書体・カラー1	明朝体黒			
11	書体・カラーコード文字2	MG1	書体・カラー2	丸ゴシック黒			
12	印刷文字1	創立 100周年	印刷1	OK			
13	印刷文字2	〇〇 高等学校	印刷2	OK			
14			色数	1色			
15	マーク	なし	※ マークありの場合、	要デザイン送付			
16			印刷数	2箇所			
17							
18	2. 納期・その他						
19	注文日	2022/10/4	受付	OK			
20	希望納期日	2022/10/11	納期種別	特急			
21							
22	3. 料金計算						
23	商品代金		88,200				
24	印刷料金		12,500				
25	追加料金		5,000				
26	送料		0				
27	料金合計		105,700				

シート名「商品表」

A	B	C
1	商品表	
2	個数50個につき	
3	商品コード	商品名 金額
4	CLF	クリアファイル 4,900
5	SBP	ボールペン 3,800
6	TBP	三色ボールペン 5,500
7	SHP	シャープペンシル 4,000
8	ECB	エコバッグ 3,750

シート名「印刷基本料金表」

A	B	C
1	印刷基本料金表	
2	印刷箇所数/マーク	あり なし
3	1箇所	5,000
4	2箇所	10,000
5	3箇所	13,000

シート名「書体・カラー表」

A	B
1	書体表
2	書体コード 書体
3	MC 明朝体
4	GO ゴシック
5	BG 太ゴシック
6	MG 丸ゴシック
7	SO 草書
8	GY 行書
9	TE 手書き風
10	
11	カラー表
12	カラーコード カラー
13	1 黒
14	2 赤
15	3 橙
16	4 青
17	5 空色
18	6 緑
19	7 黄緑
20	8 黄
21	9 ピンク
22	

シート名「休業日一覧表」

A	B	C
1	休業日一覧表	
2	年月日	曜日 休業日
3	2022/1/1	土 元日
4	2022/1/2	日 年始休業日
5	2022/1/3	月 年始休業日
6	2022/1/10	月 成人の日
7	2022/2/11	金 建国記念の日
8	2022/2/23	水 天皇誕生日
9	2022/3/21	月 春分の日
10	2022/4/29	金 昭和の日
11	2022/5/3	火 憲法記念日
12	2022/5/4	水 みどりの日
13	2022/5/5	木 こどもの日
14	2022/7/18	月 海の日
15	2022/8/11	木 山の日
16	2022/9/19	月 敬老の日
17	2022/9/23	金 秋分の日
18	2022/10/10	月 スポーツの日
19	2022/11/3	木 文化の日
20	2022/11/23	水 勤労感謝の日
21	2022/12/31	土 年末休業日
22	2023/1/1	日 元日
23	2023/1/2	月 年始休業日
24	2023/1/3	火 年始休業日
25	2023/12/31	日 年末休業日
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		

作成条件

1. シート名「料金計算書」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、料金合計を求めることができる。なお、入力欄は、太罫線で囲われており、確認欄は、関数や数式が設定されたセルである。
2. 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表にない場合、確認欄に、NG を表示し、入力欄が未入力の場合、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が空欄または、NG の場合、その次の入力項目以降の確認欄に何も表示しない。
3. 商品の注文個数は50個単位としている。
4. 書体・カラーコードは、次のように3文字で構成されている。

例 MC1 → $\frac{MC}{\text{書体コード}} \frac{1}{\text{カラーコード}}$

5. 印刷できる箇所数は、文字が最大2箇所、マークが1箇所であり、あわせて最大3箇所に印刷することができる。ただし、マークのみの注文は受け付けない。
6. 印刷文字は、強制的な改行を行わずに入力する。また、全角、半角、スペースのいずれも1文字とし、1箇所につき最大10文字までプリントできる。
7. 休業日は、日曜日とシート名「休業日一覧表」に記載されている日である。また、「休業日一覧表」は1年ごとに2年分の休業日データに更新している。なお、注文日が休業日の場合や、「休業日一覧表」に記載されている最後のデータより先の日以降の場合は、受け付けることはできない。
8. 納期は、通常、注文日の翌日から14日以降である。また、特急製作として、最短で注文日の翌日から7日で納品することができ、7日目から13日目までを 特急 とする。
9. 印刷料金は、次の式で求める。ただし、文字の印刷が2色の場合、印刷基本料金を1.5を乗じた金額が、印刷基本料金となる。

例 2色の場合 「印刷基本料金 × 1.5 + (注文個数 × 商品1個の印刷単価5円)」

10. 追加料金は、納期の種別が通常の場合は、0円、特急の場合、5,000円である。
11. 送料は、商品代金と印刷料金の合計が75,000円以上の場合、無料とし、それ以外の場合、一律1,500円とする。

作成手順

1. シート名「料金計算書」は、次のように作成されている。
 - (1) D6は、シート名「商品表」にある商品コードを入力する。また、H6は、D6をもとに、シート名「商品表」を参照し、商品名を表示する。
 - (2) D7は、注文個数を入力する。また、H7は、D7に入力された個数が、作成条件3を満たしている場合、OK、満たしていない場合、NG を表示する。
 - (3) D10とD11は、シート名「書体・カラー表」にある各コードを、作成条件4にしたがって入力する。
 - (4) H10は、D10をもとに、シート名「書体・カラー表」を参照し、書体 と カラー を文字列結合して表示する。ただし、入力されたコードが、3文字でない場合や、シート名「書体・カラー表」にない場合、NG を表示する。なお、D11、H11も同様にする。
 - (5) D12は、印刷する文字を入力する。また、H12は、D12が作成条件6を満たしている場合、OK を表示し、満たしていない場合、NG を表示する。なお、D13、H13も同様にする。
 - (6) H14は、印刷文字に使う色数を表示する。
 - (7) D15は、マークの印刷を希望する場合、あり、希望しない場合、なしを入力する。
 - (8) H16は、H10とH11とD15をもとに、印刷する箇所数を表示する。
 - (9) D19は、注文日を入力する。また、H19は、D19に入力された日付が、作成条件7により受付可能の場合、OK、受け付けることができない場合、NG を表示する。
 - (10) D20は、希望する納期日を入力する。また、H20は、作成条件8にしたがって、通常、または、特急 を表示する。
 - (11) D23は、D6をもとに、シート名「商品表」を参照し、数量50個分の料金を求め、注文個数分の料金を計算して商品代金を求める。
 - (12) D24は、D15とH16をもとに、シート名「印刷基本料金表」を参照し、印刷基本料金を求め、作成条件9にしたがって、印刷料金を求める。
 - (13) D25は、作成条件10にしたがって、追加料金を求める。
 - (14) D26は、作成条件11にしたがって、送料を求める。
 - (15) D27は、D23～D26の合計を求める。

「問題を読みやすくするために、
このページは空白にしてあります。」

問1. シート名「料金計算書」のH10に設定する次の式の空欄(a), (b), (c)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(H7="",H7="NG",D10=""), "", IF((a) (D10)=3, (b) (VLOOKUP(LEFT(D10,2),書体・カラー表!\$A\$4:\$B\$10,2,FALSE) (c) VLOOKUP(VALUE(RIGHT(D10,1)),書体・カラー表!\$A\$14:\$B\$22,2,FALSE),"NG"),"NG"))

- ア. (a) LEN (b) IFERROR (c) &
- イ. (a) AND (b) IF (c))
- ウ. (a) OR (b) IFERROR (c) ,

問2. シート名「料金計算書」のH19に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(H16="",D19=""), "", IF(()

(注) WEEKDAY関数の第2引数が2の場合、戻り値として、1(月曜日)～7(日曜日)を返す。

- ア. AND(WEEKDAY(D19,2)=7,SUMIFS(休業日一覧表!A4:A41,D19)>=1,D19>=休業日一覧表!A41),"NG","OK"))
- イ. AND(WEEKDAY(D19,2)=7,COUNTIFS(休業日一覧表!A4:A41,D19)=1,D19>休業日一覧表!A41),"OK","NG"))
- ウ. OR(WEEKDAY(D19,2)=7,COUNTIFS(休業日一覧表!A4:A41,D19)=1,D19>休業日一覧表!A41),"NG","OK"))
- エ. OR(WEEKDAY(D19,2)=7,SUMIFS(休業日一覧表!A4:A41,D19)>=1,D19>=休業日一覧表!A41),"NG","OK"))

問3. シート名「料金計算書」のD23に設定する次の式の空欄をうめなさい。

=IF(OR(H20="",H20="NG"), "", VLOOKUP(D6,商品表!\$A\$4:\$C\$8,3,FALSE)*(())

問4. シート名「料金計算書」のD24に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、空欄にはすべて同じものが入る。

=IF(D23="", "", INDEX(印刷基本料金表!B4:C6, () (H16,印刷基本料金表!A4:A6,0), () (D15,印刷基本料金表!B3:C3,0))*IF(VALUE(LEFT(H14,1))=1,1,1.5)+D7*5)

- ア. SEARCH
- イ. FIND
- ウ. MATCH

問5. シート名「料金計算書」が次のように表示されているとき、D27に表示される適切なデータを答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	料金計算書							
2								
3								
4	1. 製作内容							
5	(1)商品							
6	商品コード	TBP			商品名	三色ボールペン		
7	注文個数	800				OK		
8								
9	(2)印刷							
10	書体・カラーコード文字1	G02			書体・カラー1	ゴシック赤		
11	書体・カラーコード文字2	BG4			書体・カラー2	太ゴシック青		
12	印刷文字1	祝 卒業おめでとう			印刷1	OK		
13	印刷文字2	令和5年 3月			印刷2	OK		
14					色数	※		
15	マ	あり			※ マークありの場合、	要デザイン送付		
16					印刷数	※		
17								
18	2. 納期・その他							
19	注文日	2023/2/6			受付	OK		
20	希望納期日	2023/2/19			納期種別	※		
21								
22	3. 料金計算							
23	商品代金	88,000						
24	印刷料金	※						
25	追加料金	※						
26	送料	※						
27	料金合計	※						

(注) ※印は、値の表記を省略している。

(令和4年9月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和4年度(第67回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

解答用紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5
					GB

小計	
----	--

【4】	問1	問2	問3	問4		問5
				(1)	(2)	

【5】	問1	問2	問3		問4	問5
			(a)			
			(b)			

小計	
----	--

【6】	問1	問2	問3		問4	問5
			(a)			
			(b)			

【7】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(令和4年9月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和4年度(第67回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	カ	イ	ケ	エ	サ

【2】	1	2	3	4	5
	キ	コ	ウ	オ	ク

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ウ	ア	イ	7.4 GB

各2点
15問

小計

30

【4】	問1	問2	問3	問4		問5
				(1)	(2)	
	ウ	イ	ア	イ	ウ	ア

【5】	問1	問2	問3		問4	問5
			(a)	ORDER		
	ウ	ア	(b)	DESC	ア	イ

各3点
10問

小計

30

【6】	問1	問2	問3		問4	問5
			(a)	MOD		
	イ	ABS	(b)	ROW	ア	ウ

【7】	問1	問2	問3	問4	問5
	ア	ウ	D7/50	ウ	116,500

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。

※ 記述問題の大文字、小文字コンマの有無は問わない。

各4点
10問

小計

40

得点合計

100